

平成21年 8月12日
独立行政法人
日本原子力研究開発機構
敦賀本部

高速増殖原型炉もんじゅのプラント確認試験の終了について
(お知らせ)

高速増殖原型炉もんじゅ(定格出力28.0万kW)は、長期間停止している機器・設備も含め、プラント全体の健全性確認を行うプラント確認試験を平成19年8月31日より実施してまいりましたが、本日、原子炉を安全・安定に制御する機能の確認のうち、破損燃料検出装置改善確認試験の完了をもって、141項目のプラント確認試験の全てを終了しました。全ての試験において、判定基準を満足する結果が得られました。

本試験が終了したことに伴い、今後、性能試験前準備・点検を実施することとし、安全を最優先に透明性を図りながら取り組んでまいります。

以上

【参考】

8月7日の定例週報以降のプラント確認試験の状況は以下のとおりです。

○燃料を安全に取扱う機能の確認

- ・燃料外観確認(ファイバースコープ等による外観確認;8/5開始、8/7終了)

○原子炉を安全・安定に制御する機能の確認

- ・破損燃料検出装置改善確認試験

(カバーガス法破損燃料検出装置の運転試験;8/6開始、8/12終了)

(タギング法破損燃料位置検出装置の運転試験;8/6開始、8/12終了)